

科目名	一級建築士講座 1						年度	2026	
英語科目名	1st Class Architect Exam Preparation 1						学期	後期	
学科・学年	建築学科 3年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員	杉浦 文美	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 ・1級建築士学科試験「学科Ⅰ（計画）」を理解できる ・1級建築士学科試験「学科Ⅱ（環境・設備）」を理解できる ・1級建築士学科試験「学科Ⅲ（法規）」を理解できる ・1級建築士学科試験「学科Ⅳ（構造）」を理解できる ・1級建築士学科試験「学科Ⅴ（施工）」を理解できる									
【科目の概要】 計画、環境・設備、法規、構造、施工の5科目について、問題演習を通して各科目を学びます									
【到達目標】 A. 計画を理解している B. 環境・設備を理解している C. 法規を理解している D. 構造を理解している E. 施工を理解している									
【授業の注意点】 テキストと配布資料をよく理解し、予習・復習を行うこと。 なお、確認テスト等が未提出となると0点になるため注意が必要。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	計画をしっかり理解できている（10～9点）	計画を理解できている（8～7点）	計画を一部理解できていない（6～5点）	計画を一部理解している（4～3点）	計画を理解できていない（2～0点）				
到達目標 B	環境・設備をしっかり理解できている（10～9点）	環境・設備を理解できている（8～7点）	環境・設備を一部理解できていない（6～5点）	環境・設備を一部理解している（4～3点）	環境・設備を理解できていない（2～0点）				
到達目標 C	法規をしっかり理解できている（10～9点）	法規を理解できている（8～7点）	法規を一部理解できていない（6～5点）	法規を一部理解している（4～3点）	法規を理解できていない（2～0点）				
到達目標 D	構造をしっかり理解できている（10～9点）	構造を理解できている（8～7点）	構造を一部理解できていない（6～5点）	構造を一部理解している（4～3点）	構造を理解できていない（2～0点）				
到達目標 E	施工をしっかり理解できている（10～9点）	施工を理解できている（8～7点）	施工を一部理解できていない（6～5点）	施工を一部理解している（4～3点）	施工を理解できていない（2～0点）				
【教科書】 配布資料									
【参考資料】 配布資料									
【成績の評価方法・評価基準】 学期末に行う定期試験、授業中に実施する小テスト等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		一級建築士講座 1			年度	2026
英語表記		1st Class Architect Exam Preparation 1			学期	後期
問 数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評 価	日 数
1	計画	過去問に取り組む	1 問題形式・特徴を掴む	問題形式・特徴がわかる	1	
2	計画				1	
3	計画				1	
4	環境・設備	過去問に取り組む	1 問題形式・特徴を掴む	問題形式・特徴がわかる	1	
5	環境・設備				1	
6	環境・設備				1	
7	法規	過去問に取り組む	1 問題形式・特徴を掴む	問題形式・特徴がわかる	1	
8	法規				1	
9	法規				1	
10	構造	過去問に取り組む	1 問題形式・特徴を掴む	問題形式・特徴がわかる	1	
11	構造				1	
12	構造				1	
13	施工	過去問に取り組む	1 問題形式・特徴を掴む	問題形式・特徴がわかる	1	
14	施工				1	
15	施工				1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等